

卒論		
年度	氏名	論文タイトル
1992	石橋 康平	農業用水の地下水涵養—観測井の水位変動特性について—
1992	大野 健一	山地小流域における陰イオン収支の基礎的検討
1992	岡田 雅博	積雪融雪現象が渓流水質に及ぼす影響
1992	熊井 直也	1990年6月出水後の最上川河口砂州の形成地形変化について
1992	三好 寿典	斜樋ゲートの流量係数に関する実験的考察
1993	市川 賀之	大雪と凶作の関係について述べた諺の統計学的検討
1993	井上 智行	農業用水の地下水涵養—赤川左岸扇状地の事例—
1993	今泉 直樹	落下流水音の伝搬特性に及ぼす地形・地表面の影響
1993	大塚 太郎	庄内地域における陰イオンの乾性沈着の実態
1993	角本 勝弘	溜め池水質の完全混合から水質profileの形成過程に関する基礎的研究—玉川溜め池を事例にして—
1993	高橋 大始	複数水源をもつ水田灌漑地区における最適利用優先順位に関する研究—S土地改良区を事例にして—
1993	中川 秀利	新庄盆地における浅層地下水の無機イオンの実態
1993	山井 一史	溶存イオン物質の降下流出タンクモデルの開発
1994	浦田 秀樹	1990年6月出水後の最上川河口砂州の形成
1994	漆山 英樹	急勾配水路における大型粗度群の水理設計
1994	沓澤 宗一	水辺環境整備への地元住民の関わり方と管理形態に関する調査研究
1994	小林 義和	コイ科魚類を対象とした湖沼の釣り場整備に関する研究
1994	齋藤 千秋	高温時掛け流し灌漑の効果に関する試験的研究
1994	鈴木 啓一	ため池有光層の溶存酸素の鉛直分布に関する実験的研究
1994	福井 孝志	側水路型洪水吐の水理設計—衣川1号ダムを例として—
1995	大岩 亜矢	ため池有光層における溶存酸素の挙動に関する研究
1995	今野 啓司	自然石を植石した段落部の越流係数に関する研究
1995	佐藤 佳奈子	ヤナギによる水質浄化に関する研究—ポットによる基礎実験—
1995	平野 有吏子	飛鳥沼におけるビオトープの保全と復元に関する研究—水環境を中心として—
1995	深野 良夫	静止画における水域の特徴と水際線の判別に関する基礎的研究
1995	若林 豊康	棧粗度群の水理特性に関する研究—河川中央部付近に魚道を有する斜路式落差工への適用—
1995	渡邊 一哉	釣り場の最適配置に向けた貯水池の利用圏と評価に関する研究
1996	阿部 智哉	風向・風速の溶存酸素鉛直分布への影響に関する研究
1996	臼井 一博	大山下池(鶴岡市)の水質変動
1996	小笠原 亮子	水面を含む画像に関する研究
1996	北沢 晃生	内川(坂本橋付近)における水質特性に関する研究
1996	佐藤 亮	階段式魚道工の水理特性—隔壁天端切り欠きに伴う流れ—
1996	鈴木 美智子	流水による柳の曲げモーメントと抵抗係数に関する実験的研究
1996	須藤 かおり	イバラトミヨの生息環境に関する研究—井岡・岡山地区における農業用排水路の整備に向けて—
1996	高橋 一彦	出作・入作の状況と水管理システムの評価に関する研究
1996	森 千華子	ヤナギの養分吸収能とそれが富栄養化低減にもたらす効果
1997	芦沢 甲太	山形県内におけるイバラトミヨの保全の現状
1997	安部 祐一	溪流における落葉の流出と河道内への堆積に関する研究
1997	新田 真二	風の影響による湖水流動と水温・DOに関する研究
1997	伊與田 明子	PARAWEB FENCEの減風効果に関する実験的研究
1997	菅野 将央	赤川東三号幹線用水路における藻類の流水抵抗
1997	瀬川 学	出水時における赤川の水質観測
1997	掃部関 徹	1990年6月出水後の最上川河口砂州について
1997	竹本 美奈子	全断面式魚道工の流況推定に関する基礎的研究
1997	村松 隆	大山下池の富栄養化の要因に関する研究
1997	吉田 典人	ヤナギを活用した河川における亜鉛の流出と堆積位置の推定
1998	井出 直人	松林の土壌化学性と有機酸がマツに与える影響について
1998	金道 めぐみ	落葉の流下堆積過程に与える砂防ダムの影響
1998	唐沢 美穂	山形県遊佐町における湧水利用について
1998	軍司 明夫	ヤナギの浸透圧、Na、Mgに対する耐性
1998	鳥畑 淳	樹木等による流下土砂の制御に関する基礎実験
1998	畠 真七	自然河道内における落葉の流出と堆積
1998	星野 正人	河床空隙に着目した溪流河川の特徴に関する研究
1998	松田 芳臣	早田川における水生昆虫の生息と流下の状況に関する研究
1998	茂木 恵美子	赤川東幹線用水路における溢水問題について
1998	渡部 憲広	赤川水質の経年的な変化特性
1999	猪股 大輔	Naによるヤナギの生育障害におけるカルシウムの効果

年度	氏名	論文タイトル
1999	大庭 大祐	写真測量による溪流河川の3次元的特徴の把握に関する研究
1999	柏木 公平	切枝ケイオウ桜が蒸散を行うのに適当な海水濃度まで海水を減少させる研究
1999	後藤 伸一	砂防ダム上下流における水生昆虫の生息分布の差異
1999	佐藤 愛子	砂防ダム内の地形変遷と水質変化に関する研究
1999	瀬下 典子	水制間の流況特性に関する基礎的研究
1999	蓮池 伸幸	砂防堰堤に取付けた魚道の取入口における土砂対策
1999	広瀬 徹	溪流魚の遡上と沢の環境要因との関係について
1999	宮寄 優子	櫛引町板井川地区下流域におけるイバラトミヨの生息状況
1999	渡邊 みどり	農業水利系の多面的利用に向けた現代的課題と展開方向
2000	金崎 由明	急勾配水路直下流における洗掘特性
2000	菊池 隆紀	ヤナギの成長に与える培養液中の窒素形態と無機成分の影響
2000	北野 実紀	山地溪流河道の落葉の堆積特性に関する研究
2000	五味 英彦	ハツ面川付近の水路におけるイバラトミヨの生息状況
2000	渋谷 繁雄	イワナの支流への遡上と環境変化に関する研究
2000	菅原 好教	礎石付き斜曲面魚道の水理特性
2000	高野 亮	溪流河川流積断面内におけるLPOMの流下分布に関する研究
2000	西野 充輝	砂防ダム流入部における中洲の河床間隙水と粗粒状有機物の関係についての考察
2000	藤岡 英俊	炭酸塩および方解石粉末による塩化ナトリウムの吸着とその吸着形態に関する研究
2000	渡邊 義孝	オープン型パイプライン(門田幹線水路)の溢水対策
2001	岡田 祥一	用排水路における除草管理の軽減に関する研究
2001	兼谷 いづみ	赤川東3号幹線水路における藻類に伴う溢水の検討
2001	神谷 知英	現地におけるパーチカルスロット式魚道の水理特性
2001	工藤 貴沙子	溪流河川における堆砂特性に関する研究
2001	須藤 哲平	河床攪乱直後の水生昆虫の定着に関する試験的研究
2001	櫻井 紀子	ミジンコを用いた河川水の評価に関する基礎的研究
2001	土屋 梨恵	砂防ダム上下流間の水質の差異に関する研究—湛水域堆積土層内間隙水を中心として—
2001	成田 晃洋	オープン型パイプライン(門田幹線水路)における溢水対策
2001	藤井 睦人	溪流魚の遡上に関する環境要因の検討
2001	前村 美栄子	山形県沿岸における海浜地形の変化
2001	吉田 幸人	ハツ面川地区(市街地)におけるイバラトミヨの生息状況
2002	相内 美恵子	早田川支流における流下水生昆虫の構成と流下距離について
2002	石川 良太	幹線水路系における魚類の生息状況に関する調査研究
2002	梅木 知裕	土地利用から見た最上川の水質特性
2002	郡司 卓	出水終期における砂防ダム上下流の浮遊物質濃度に関する研究
2002	国分 竜太	用排水路系法面保護法の効果に関する研究—導入後2年の保護工を対象として—
2002	坂口 裕子	平瀬における水生昆虫の定量採取方法に関する研究
2002	佐藤 伊織	イバラトミヨの育成環境と成長に関する研究
2002	萩原 和也	最上川河口付近の地形変化について
2002	藤原 佳史	西通川における多自然型川づくりに関する研究
2002	藤戸 郁子	山地溪流における落葉の流出と流域特性に関する研究
2002	山下 沙織	緩勾配単一管路における管内諸流況—オープン型パイプラインの水理特性—
2003	遠藤 慎也	山形県における近代土木遺産の現状
2003	大石 幸司	棚式魚道の水理特性に関する研究
2003	小松 実香子	砂防ダムにおける河床間隙水に関する研究—堆積土層における透水係数を中心として—
2003	今野 弘明	板井川地区旧孵化場跡池におけるイバラトミヨの営巣状況
2003	菅原 秀之	掃流砂による藻類の剥離に関する研究
2003	鈴木 雅人	農業水路における水生昆虫の生息と流下に関する研究
2003	栃本 味千代	導水による小牧川の水質改善について
2003	湯本 宏紀	早田川砂防ダム流入部の水生昆虫に関する研究
2004	伊藤 修一	佐渡島天王川流域のドジョウの生息分布について
2004	鈴木 貴美子	農地流動化に向けた水管理の現状について
2005	阿佐美 梓	八久和ダムと荒沢ダムにおける堆積土砂量について
2005	岩渾 智子	早田川支流サガミ沢における倒流木と woody debris dam の特性
2005	工藤 千絵里	最上川と子吉川河口砂州上の草本類について
2005	佐藤 英世	砂防ダム下流部における降海型サケ科魚類の産卵環境
2005	関口 美穂	丹生川における水質特性
2005	矢口 敏幸	複数の砂防ダムを有する山地溪流の河床における Mn と Fe の沈着—早田川における事例—
2006	小川 亮	小国川における鮎築の構造について

年度	氏名	論文タイトル
2006	齋藤 麻衣子	丹生川における水質と河床付着藻類について
2006	坂本 珠美	砂防ダム堆積土層内におけるマンガンと鉄の溶出
2006	高梨 志健	最上川におけるアユ産卵床分布域の物理特性～立谷沢川・相沢川を事例に～
2006	露木 健	砂防ダム堆積土層の鉛直分布と流出に伴う影響
2006	野口 奈津美	月山ダム水源地域ビジョン実践の試み
2006	藤田 美怜	最上川河口付近の河床地形について
2006	松本 善史	woody debris dam 上流における水生昆虫の分布特性
2006	渡邊 麻依子	農地・水・環境保全向上対策における事例研究—庄内地域の場合—
2007	江口 憲	非灌漑期におけるドジョウの濁水攪乱回避施設(マス工)に関する実験
2007	岡野 守浩	赤川第四床止工の魚道工における流況測定と水理基礎実験
2007	高橋 邦彦	アユの卵の河床への付着性と調査方法への応用
2007	高橋 宣裕	ヨコエビの生息環境における空隙について
2007	滝 和也	庄内地域における農地・水・環境保全向上対策について
2007	芳賀 正崇	赤川河口付近における海岸突堤設置に伴う地形変化について
2007	古野 智也	水田地帯におけるファームポンドの施設計画と水収支法による利用実態
2007	星野 幸広	河床砂礫を用いた砂防ダムにおける水質改善に関する検討
2007	渡部 康弘	赤川中流部における夏期の藻類と水環境について
2008	佐藤 光	ハツ面川の周辺水路におけるイバラトミヨの生息状況
2008	須藤 宏	ヨコエビの生息条件としての河床材料の構成
2008	田中 陽平	水田ファームポンドの調整機能・ピーク配水量の分析と節水運用シミュレーション
2008	照沼 雄太	山地溪流における放流魚の移動分散
2008	花房 哲一郎	粗石付斜路式魚道工の越流特性
2008	摩庭 直哉	岩手・宮城内陸地震における農業施設被害と復旧—特に水路を中心として—
2008	丸山 恵	庄内南部5河川における夏期の藻類と水環境について
2009	大槻 知弘	砂防ダム下流部における二価マンガン濃度増減に関する実験的研究
2009	片倉 健智	早田川上流域の落葉流出特性に関する水文学的検討
2009	篠原 樹	赤川水系山地溪流における溪流魚の捕獲効率の検討と応用
2009	山田 興也	庄内平野南東部におけるホトケドジョウの生息状況
2010	小澤 峻	スリットダム上流部の流木の流下と滞留に関する研究
2010	仁科 裕介	山形県戸沢村土地改良区の水利に関する現状と課題
2010	萩原 智恵	丘陵地における農業用水のポテンシャルエネルギー—山形県戸沢村土地改良区の実例—
2010	平間 ひとみ	山形県におけるカワネズミの分布及び生息環境に関する研究
2011	安喰 行舟	河道における流木の動態と滞留
2011	齋藤 彩	サーモグラフィと水温計測からみた河川水温の局所性
2011	佐々木 亮祐	砂防ダムスリット化による河床変動とサクラマス産卵環境
2011	鳥山 允瑠	流域におけるイワナ放流魚のハビタットの造成
2011	若井 大器	庄内中川地区におけるカエル種の水田利用と生息環境に関する研究
2012	菊地 朋希	イシガイ類から見る農業用水路の環境構造
2012	佐々木 孝徳	砂防ダムによる河床の色変化とカジカの体色変化
2012	土田 倫也	農業用水路におけるマルタニシの移動特性について—青龍寺川地区文下堰を事例として—
2012	橋谷田 恵司	芋川に分布するイワナの尾ひれ長の特徴
2013	塙 壮太	山地溪流に放流されたサクラマス幼魚の動態 —早田川を事例として—
2013	見原 美由紀	圃場整備済み水田におけるニホンアカガエルの生息環境評価
2013	吉田 和正	赤川の放流路開削から荒沢ダム建設までの流量改訂に関わる経緯と疑問点について
2013	武山 哲	山地溪流における大規模出水時の砂礫の堆積と地形的特徴
2013	阿部 秀也	赤川を遡上するサクラマス親魚の河川利用
2013	吉澤 文佳	羽黒溜池群地帯とホトケドジョウの保全に関する考察
2014	黒沼 俊臣	ベトナム フェ市の日常生活における感染症リスクとケアについて
2014	横山 誉志幸	早田川を遡上するサクラマス親魚の動態
2015	大場 梢	サクラマスの選好する場とその耐久性に基づく産卵環境評価
2015	久坂 唯	ベトナム フェ市における青果物の流通と消費の特徴 ～感染症の恐れがある野菜を対象として～
2017	及川 華奈	漁業と事業の赤川利用史から探るサクラマスの生息環境
2017	古川 豊	イシガイ類の個体維持を可能にする農業用取水路の空間特性
2018	田中 日向子	タイ国バンドン湾のカギ養殖を事例とした 地域生態資源利用の持続性に関する研究
2018	三宅 孝明	サクラマス産卵床を構成する粒径集団の特徴と 画像を用いた解析手法の研究

年度	氏名	論文タイトル
2019	菊田 将太郎	ユニットスケールの時空間特性に着目した 河川環境評価に関する基礎的研究
2019	佐藤 可菜恵	作業者への負荷量からみた実地条件 ーサクラマス産卵環境の持続的な創出にむけてー
2020	太田 実里	サクラマスの持続的な産卵環境の提供に向けた新たな造成手法の検討
2020	新保 雄大	流路の分断が生じた渓流域におけるサケ科魚類の放流効果と生息環境
2020	添田 鷹	河川環境評価に向けた底質の反射特性に関する基礎的研究
2021	小笠原 舞美	渓流域における露盤化の発達過程
2021	小山 啓太	UAVによる空撮画像を用いた機械学習による河川環境評価手法の検討
2021	足達 浩憲	板井川孵化場跡に生息するトミヨ属淡水型の現状と課題
2022	棟方 宏昇	河川分断区間におけるサケ科魚類の生息場選択特性
2022	永洞 史織	eDNAを用いた魚類の定量分析手法に関する研究
2022	畑間 陽太	降海型サクラマスを対象とした産卵環境評価と修復手法に関する研究

修論		
年度	氏名	論文タイトル
1971	秋山 憲	分水の基礎的考察
1972	丸山 民夫	資本主義社会の価値転換期における農村空間計画とその方法論について1試行的考察
1974	及川 富美男	落差工における静水池の水理設計に関する基礎的研究
1974	白石 雅美	急変流の水理特性—水門からの流出について—
1977	藤沢 成一	ダム管理のための面積雨量推定方法に関する研究
1978	岩倉 達也	水田パイプラインの水理特性に関する研究
1979	太田 洋	T・F・Mによる合成データの問題点—必要貯水容量算定に用いた場合—
1979	山田 勝家	段落流の推理特性とその応用に関する研究
1985	阿部 幸継	不飽和層の排水過程に関する研究
1996	宋 徳全	パイプラインスタンド系の水理設計に関する研究
1996	中川 秀利	農村地区における浅層地下水と溶存無機イオンの動態解析—新庄盆地を事例として—
1997	渡邊 一哉	内水面域の生態学的管理に関する研究～釣り場の創設と放流管理～
1998	後藤 秀樹	水田パイプラインにおける水管理システムに関する研究
1998	佐藤 亮	階段式魚道工の水理特性に関する基礎的研究
1999	大井 章	最上川における経年的な水質変化特性に関する研究
1999	掃部関 徹	導流堤施工に伴う河口付近の地形変化に関する研究
1999	船田 一彦	床止め工における護床の水理設計に関する研究
2000	軍司 明夫	イバラトミヨの生息状況に関する研究
2000	鳥畑 淳	河道内樹木を伴う流況特性に関する基礎的研究
2001	瀬下 典子	水制の設置角度に伴う水理特性に関する研究
2001	松田 芳臣	早田川における水生昆虫の流下に関する研究
2002	金崎 由明	床止め工下流部の洗掘に関する研究
2002	北野 実紀	溪流河道による落葉の滞留作用に関する研究
2002	後藤 伸一	水生昆虫から見た砂防ダムの影響評価に関する研究—庄内の山地溪流を事例にして—
2002	菅原 好教	粗石付き斜面魚道の水理特性に関する研究
2002	藤岡 英俊	最上川における出水時の濁質流出に対する支川の影響
2003	須藤 哲平	早田川において洪水攪乱が水生昆虫へ及ぼす影響
2003	櫻井 紀子	微小浮遊物質がオオミジンコ <i>Daphnia magna</i> の生活史に与える影響
2003	土屋 梨恵	砂防ダム湛水域内の水質変化に関する研究
2004	今野 弘明	イバラトミヨの環境保全に関する基礎的研究
2005	湯本 宏紀	護岸材料の材質および表面粗さと水生昆虫の移動・定着
2006	伊藤 修一	中山間地溪流掛かり水田水利システムのドジョウの生息環境
2006	安田 勝紀	床固め工下流部における洗掘に関する基礎的研究
2007	阿佐美 梓	堰流下方向に勾配を有する広頂堰の水理特性
2008	小川 亮	小国川における鮎築の水理特性に関する研究
2008	露木 健	砂防ダム堆積土層内部における二価鉄・二価マンガンの溶出
2008	長谷川 瑛一	禁漁区設定後のイワナ個体群の動態
2009	松本 善史	山地溪流及びスリットダムにおける有機物の滞留特性
2010	花房 哲一郎	粗石付魚道工における粗石配置の改良に関する研究
2014	Praise Susan	Influence of Sabo-dams along the River in Relation to Manganese Discharge and Transportation Downstream
2014	菊地 朋希	異なる生物種の相互性が成立する農業用水路の環境構造
2017	大場 梢	サクラマス産卵行動から見た砂防堰堤スリット化後の河川環境の変動
2021	菊田 将太郎	ユニットスケールの時空間特性を因子とした河川環境評価の検討

博論		
年度	氏名	論文タイトル
1998	宋 徳全	急勾配敷設時におけるオープン型パイプラインの水理特性に関する研究
2000	Md. Zuihash Uddin	Studies on Hydraulic Design of Width Pool-and-Weir Fishway Channel
2001	渡邊 一哉	溪流における釣りの漁獲圧とその軽減に関する研究
2002	船田 一彦	頭首工における魚道への下流取付水路の水理に関する研究
2003	熊谷 晃	河川上流域における土砂災害防止に関する研究